



2月
20日

もりやま未来ミーティング



**守山について語ろう
 まちづくりの
 アイデア出し合っ**
 市内在住の18〜39歳が集まり、グループに分かれて、まちでやってみたいことについて話し合いました。
 参加者は自分の趣味や普段やっていることなどを通じてアイデアを出し合い話し合いの場からは笑い声が聞こえてくるなど、終始和やかな雰囲気が進められました。最後に、グループで立案した企画をリモートで発表しました。

2月
11~13日

アートと希望あふれる展覧会~Moriyama若手芸術家の作品展~



**若手芸術家の
 作品を集めた
 展覧会を開催**
 守山市在住・在勤・出身の若手芸術家の作品展(1月・立体・工芸・書・部2月・平面・写真の部)が市立図書館で開催されました。
 会場を訪れた親子連れや美術愛好家らが若い迫力ある作品に見入っていました。若手芸術家への応援メッセージも寄せられ、出品者らは「これをバネに制作活動を頑張りたい」と意気込んでいました。

2月
26日

諏訪家文化サロン



**現当主と座談会
 古写真から振り返る
 諏訪家の今昔**
 大庄屋諏訪家屋敷(市文化財)で、諏訪家現当主の諏訪安昭さんとの座談会が開催され、約20人が参加しました。
 玉津村長に選任された、祖父・諏訪安敬さんの当時の暮らしや、「書院」で祭日に子どもらが遊ぶ様子など、諏訪家に保存されている古写真を紹介しながら、諏訪家と諏訪家屋敷の変遷を振り返りました。

2月
23日

食べよう“守山産近江米”



**自宅で食べ比べ
 地元産のお米
 おいしさ知って**
 守山産のお米を食べて農家を応援しよう、と、ファーマーズマーケットおうみんちでイベントが行われました。コロナ禍でご飯の試食ができなくなったことから、守山産の米6種類のうち3種類を選んで自宅で食べ比べてほしいというものが。参加した市民らは「普段食べていないお米を選びました。炊き立てが楽しみです」と話していました。



守山市の人口

令和4年2月28日現在
 (前月比)

人口	85,018	(+ 17)
男	41,878	(+ 3)
女	43,140	(+ 14)
世帯数	33,866	(+ 41)



双眼鏡

日本中が盛り上がった冬季オリンピックも幕を閉じた。大会期間中は、どのニュース番組を見てもオリンピックが報道されていて、日本選手の頑張りに少しコロナウイルスの存在を忘れることができた。若い選手からベテラン選手まで、さまざまな感動を与えてくれたオリンピック▼あつという間に大会が終わり、また二ニュース番組はコロナ一色だ。気が付けば、二ニュース番組で毎日のように感染者数が発表されるようになって、もう2年が経過した。コロナウイルスのない日常を想像できないくらいマスクや消毒、行動制限の日々が日常となった▼「コロナウイルス」という報道がなくなり、2年前の日常が早く戻ってくるという思いいつつ、気持ちが明るくなる二ニュースや話題を探してチャンネルを変えた。(A)